青少年育成葛西第二地区委員会だより

ふれあい

第91号

編集・発行
青少年育成葛西第二地区委員会
広報部
江戸川区中葛西3-10-1
電話(3688)0434

「海の日」つり大会！

令和8年7月20日(月・祝)　新田コミュニティ会館

今年も晴天に恵まれた海の日(7月20日)、第二地区委員会恒例のつり大会が開催されました。今年は参加予定者(子ども)が113名と大人気で、会場の新田コミュニティ会館のスタジオは、開会式直前には座るスペースを確保するのが大変なほどの混雑に。

開会式が終わり仕掛けの説明を受けたら、エサのイソメとミミズが入ったカップを受け取り、いざ出陣です！コミ館前の左近川をぐるっと囲んで広がる護岸、デッキ、橋などを見て回り、「つれそうかな」と思う場所を決めたら、いよいよスタート。まずエサを針につけますが、相手は細くてヌルヌル、クネクネ。初めての子にとってはここが最初のハードル。付き添いのお父さんお母さんや地区委員会の裏方さんに助けてもらってなんとか準備ができたら、さっそく水中へ投入！

つり竿を短くしていると、比較的近いところに投げ込まれたエサにハゼが寄ってくる様子も見えます。ただ、ちょっとだけ食らいついて、なかなか針まで飲み込んでくれない・・。そこをじっと我慢していると、あちこちでつれ始めました！

つり上げたら、次に大変なのは針をはずすこと。奥まで飲み込んでしまった針はなかなか外れません。ハゼはぬるぬるして手から逃げ出すし、最初のうちは四苦八苦。

終了前には、つり上げたハゼの数で「大漁賞」、サイズで「大物賞」を決めるコンテストもあり(それぞれ5名ずつ)、大漁賞は最高14匹、大物賞は最大21センチでした。









参加した皆さん、暑い中、お疲れ様でした。熱中症に気をつけて、来年も楽しみましょう！

新校長あいさつ



臨海小学校
校長　笠井　三恵子

本年度四月に、臨海小学校に着任いたしました笠井三恵子です。江戸川区では、教員として清新第一小学校で五年間、副校長として一之江第二小学校で四年間、第四葛西小学校で二年間、校長として大杉第二小学校で四年間勤めました。そしてこのたび、葛西第二地区に校長として着任できましたこと、大変光栄に思っております。

既に、総会や懇親会に参加させて頂きましたが、葛西第二地区ならではの熱心な取組や活動に身の引き締まる思いです。

私も、歴代の校長が掲げてきた、「子供たちが、明日、学校に行くのが楽しみ」になる学校、保護者、地域の皆様に信頼される学校を目指してまいります。

今後とも、保護者、地域の皆様には、ご支援、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



葛西第三中学校
校長　鈴木　訓文

今年度より、区内の小岩第四中学校から転任してまいりました、鈴木訓文(のりふみ)と申します。

私は平成二十七年度から四年間、この葛西第三中学校に副校長として勤務していました。再びこの懐かしい地域に戻ってくることができ、とてもうれしく思っています。

四月に赴任して以来、授業や学校行事、部活動に真剣かつ全力で取り組む生徒たちの姿に、以前と変わらない活気と素晴らしさを感じております。また、そうした子どもたちをいつも温かく見守り、支えてくださっている保護者や地域の皆様にも改めて感謝しております。葛西三中の素晴らしい伝統をしっかりと受け継ぎながら、さらなる発展に力を尽くしてまいります。皆様のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



南葛西第二中学校
校長　江熊　秀昭

文京区立本郷台中学校より転任してまいりました。江戸川区は副校長として松江第四中学校で五年間、鹿本中学校で四年間、お世話になっていました。縁あって再び江戸川区でお世話になることを嬉しく思います。

葛西地区は四季折々の花が心を和ませ、地域の方々の助け合いの力が強いと感じています。

本校は開校四十周年を迎えます。節目の年に着任した喜びと重責を感じています。地域があっての学校です。教職員一同、地域と協力して生徒の育成に努め、みんながしあわせを感じられる社会の実現に向けて努力してまいります。

今後とも、本校への温かいご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

青少年育成葛西第二地区委員会総会

令和8年6月3日(水)、葛西区民館にて青少年育成葛西第二地区委員会の総会が開催されました。

総会では活動報告、決算報告、予算案など5つの議案を審議し、いずれも承認されました。終了後の懇親会では、地区内の小中学校の校長先生、副校長先生、PTA会長や役員の皆様など、多数のご出席をいただき、楽しい自己紹介も交えて盛会のうちに終了しました。





役員名簿

委員長	宮本　道子
副委員長	松﨑　雅子
副委員長	大曽根　茂
副委員長	川島　英夫
副委員長	小板橋久美子
副委員長	日野　志磨子
副委員長	佐久間　貴広
副委員長	山本　裕一
副委員長	藤野　尚志
副委員長	伊藤　さち
会計	小林　幸子
会計	宇田川秀夫
会計監査	佐藤　力
会計監査	髙橋　英之
理事	山﨑　智博
理事	髙橋　哲也
理事	芳賀　智子
研修部長	小田　典子
スポレク部長	泉　和伸
広報部長	新村　敏雄
青少年育成部長	武田　聖史

令和8年度 青少年育成葛西第二地区委員会 イベント日程

活動内容	日程
たこあげ大会	令和8年11月8日(日)
小学生スポーツ体験教室(野球)	12月6日(日)
ふれあいニューイヤーマラソン大会	令和9年1月17日(日)
葛西南たんけん隊	2月7日(日)
ドッジボール大会	2月20日(土)
おもしろぱ～く	毎月最終日曜日
おもしろ発見探偵団	随時開催



※イベント日程は、状況によって中止・延期する可能性がございます。
詳しくはお問い合わせください。

おもしろ発見探偵団

令和8年8月22日(土)
第七葛西小学校









夏休みも後半の第七葛西小学校で「プラバン」を実施しました。

大人気のプラバン!!　100人の元気っこ達が終了時間ギリギリまでクリエイティブな作品を作り上げてくれました。保護者の皆さんも懐かしそうに見守ってくださりましたが、ついついアドバイスをしてしまい親子間で意見の相違がみられる微笑ましい場面もありました。

宿題の仕上げで追われる中のイベントでしたが、夏休みの思い出の一つになってくれればいいなと感じました。

第44回 江戸川区民ラジオ体操大会

令和8年7月25日(土)
オーエンススタジアム江戸川(旧名江戸川球場)

令和8年7月25日(土)に葛西地区では十年ぶりに、オーエンススタジアム江戸川(旧名江戸川球場)にて開催されました。

このラジオ体操大会は江戸川区が、区民の健康増進並びに青少年の健全育成を目的として開催しており、区内6地区を毎年巡回しています。

前日の雨により、開催が一時危ぶまれましたが、当日は曇りながらも、暑すぎずラジオ体操にはまずまずなコンディションとなりました。

地区委員の役割は①駐輪場の誘導、整理、②会場周辺の来場者の誘導、整理、③受付および参加記念品の配布、のように3班に分かれての行動となりました。

来場人数は1500人となりましたが、私どもスタッフの総人数は当初の参加要請よりも多く参加したこともあり、対応に余裕をもって行う事ができました。

それもあって、久しぶりに会う友人や知人とお互いの近況を伝え合うなど、なごやかな雰囲気に終始していたのが印象的でした。

最後に、このように地域に根ざした活動は、本来の健康増進、健全育成の目的の枠を超えて、希薄になりつつある人と人との関わりを強くし、柔軟で強靭な地域社会を作る事に役立つ事と思われます。今後も、50回、60回と続いていって欲しいです。



災害時に役立つ親子防災クッキング

令和8年6月21日(日)　葛西区民館　講座講習室

ここ何年もいつ地震が起きてもおかしくないといわれ続け、さらに温暖化の影響による不安定な気候で自然災害も増えています。

そうした状況を念頭に、なぎさ防災会鈴木正彦会長から災害時に命を守る、災害関連死を防ぐストレスが比較的少ない在宅避難推奨についてのお話がありました。その後は、ポリ袋を使ったご飯や蒸し野菜、ホットケーキの調理をはじめ、「カップラーメン」や「じゃがりこ」を活用した食べ方も体験しました。

普段からの生活の中に取り入れておくことで、いざというときにも落ち着いて対応できると思います。

知識として知るだけではなく、実際に体験して身に着けておくことの大切さを感じていただけたなら、このクッキング教室は意義のある時間になったのではないかと思います。





ふれあいパトロール

「パトロールを通じてのふれあい」

本年度、推進委員長を務めさせていただきました、南葛西中学校PTA会長の山本裕二です。

夏休みは、子どもたちにとって多くの思い出をつくる大切な期間です。その一方で、生活リズムの変化や外出する機会が増えることから、地域全体で子どもたちを見守ることがこれまで以上に重要になります。

青少年育成葛西第二地区委員会では、地域の皆様、学校、PTA、関係団体が協力し、「夏休みふれあいパトロール」を実施しています。パトロールは危険な行為を取り締まることだけが目的ではなく、子どもたちへのあいさつや声かけを通して、安心して過ごせる地域づくりにつなげる大切な活動です。

子どもたちは地域の宝です。一人ひとりの温かい見守りが、子どもたちの安全と健やかな成長につながります。皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げるとともに、今後も地域ぐるみで子どもたちを支えてまいりましょう。



